



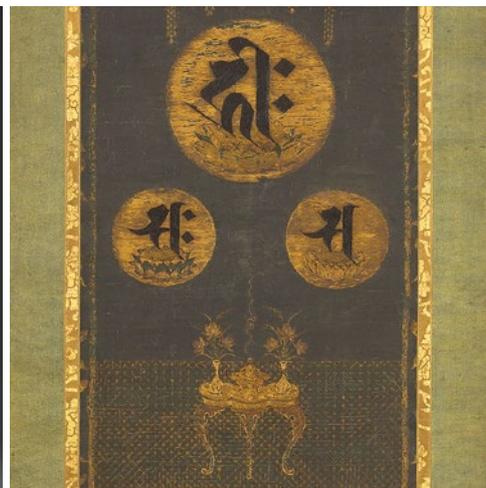
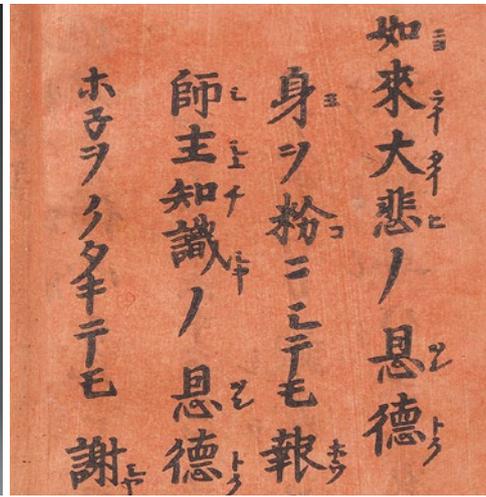
厨子甕
琉球王朝時代
110×90cm

祈りの造形

ジーシ ガーミ
沖縄の厨子甕を中心に 2020年1月12日(日) - 3月22日(日)

□開館時間・10:00-17:00 (入館は閉館30分前まで) □休館日・月曜日 (ただし祝日の場合は開館し、翌日振替休館)
□〒153-0041 東京都目黒区駒場4-3-33 □電話番号 03-3467-4527 □<http://www.mingeikan.or.jp/>

日本民藝館



祈りによって生まれた優れた造形は、常に宗教的な実用性を宿しています。それは作り手に、己を超えた大きな存在や亡き者を自覚させ、慎み深さや畏れる心、謙虚さを導き出しました。そして他の工芸品に比べ、個人や作為が表れることを抑え、美との結縁をいっそう濃くさせたのです。今展では新受贈の厨子甕を中心に、世界各地で作られた「祈りの造形」を紹介します。

〔右上より時計回りに〕厨子甕 琉球王朝時代／熊野本地絵巻断簡（部分） 室町時代／厨子甕 琉球王朝時代／繡仏 種字阿弥陀三尊毛曼荼羅（部分） 鎌倉時代／厨子甕 琉球王朝時代／壁画 サマリアの井戸（部分） スウェーデン 18世紀／厨子甕 琉球王朝時代／色紙和讃 正像末和讃（部分） 1553年／岩堂大権現像（部分） 円空 1686年頃

展覧会記念図録『祈りの造形 日本民藝館所蔵・厨子甕』（仮称）を刊行予定

記念講演会「美の法門」美しいものの宗教の定礎 3月7日(日) 18:00-19:30

〔講師〕松井健（東京大学名誉教授） 〔料金〕300円（入館料別、要予約）

- 開館時間 10:00-17:00（入館は16:30まで） □休館日 月曜日（ただし祝日の場合は開館し、翌日振替休館） □入館料 一般1,100円 大高生600円 中小生200円
- 西館公開日（旧柳宗悦邸） 会期中の第2水曜、第2土曜、第3水曜、第3土曜（開館時間10:00-16:30、入館は16:00まで） □所在地 〒153-0041 東京都目黒区駒場4-3-33
- 電話番号 03-3467-4527 □交通 京王井の頭線駒場東大前駅西口より徒歩7分

<http://www.mingeikan.or.jp/>

日本民藝館

